

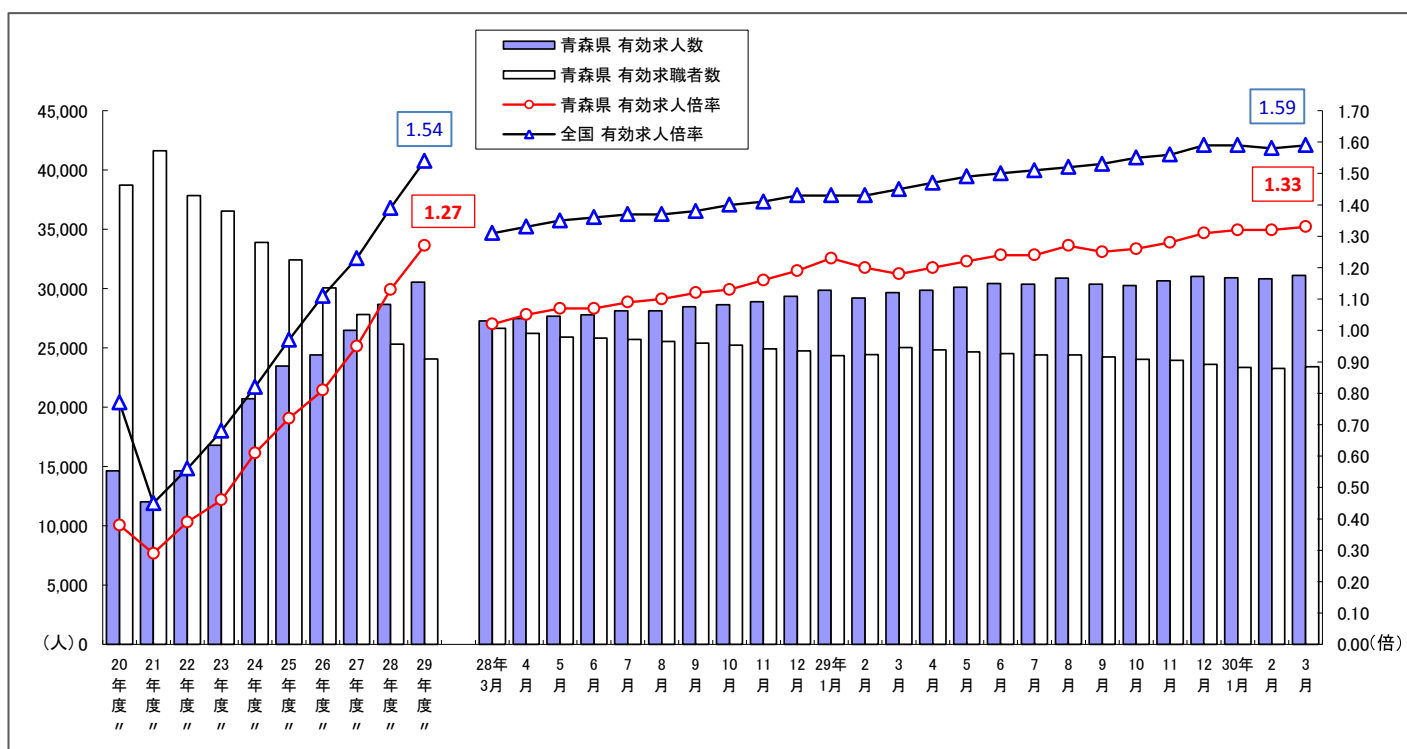
平成30年4月27日(金)
午前8:30解禁

青森労働局職業安定部
担当 職業安定部長 笠松 和広
地方労働市場情報官 大高 夕佳
電話 017-721-2000

平成29年度の青森県の雇用失業情勢について

○有効求人倍率(原数値)は1.27倍で、前年度と比べて0.14ポイント上昇。
○新規求人倍率(原数値)は1.75倍で、前年度と比べて0.18ポイント上昇。

- 平成29年度平均の有効求人倍率(原数値)は1.27倍で、前年度を0.14ポイント上回った。
・正社員有効求人倍率(原数値)は0.80倍で、前年度を0.14ポイント上回った。
- 平成29年度平均の新規求人倍率(原数値)は1.75倍で、前年度を0.14ポイント上回った。
- 平成29年度平均の新規求人(原数値)は11,465人で、前年度の10,991人に比べ4.3%(474人)増加した。
・新規求人を産業別に前年度(年度計)と比較すると、建設業(10.8%増)、電気・ガス・熱供給・水道業(14.2%増)、情報通信業(2.2%増)、運輸業、郵便業(10.9%増)、卸売・小売業(4.8%増)、金融・保険業(3.9%増)、学術研究、専門・技術サービス業(10.5%増)、宿泊業、飲食サービス業(1.4%増)、教育・学習支援業(9.1%増)、医療、福祉(4.7%増)、サービス業(6.3%増)で増加し、農、林、漁業(0.6%減)、鉱業(48.3%減)、製造業(0.7%減)、不動産、物品賃貸業(1.1%減)、生活関連サービス業、娯楽業(4.7%減)、複合サービス業(15.7%減)、公務・その他(1.7%減)で減少となった。
・主な製造業をみると、木材・木製品製造業(27.8%増)、パルプ・紙・紙加工品製造業(3.9%増)、化学工業、石油製品、プラスチック、ゴム製品製造業(26.5%増)、電気機械器具製造業(32.2%増)、輸送用機械器具製造業(7.8%増)、はん用・生産用機械器具製造業(67.9%増)、業務用機械器具製造業(51.0%増)、情報通信機械器具製造業(20.6%増)で増加し、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業(13.9%減)、繊維工業(0.8%減)、印刷・同関連業(8.5%減)、電子部品・デバイス・電子回路製造業(11.2%減)減少した。
・新規求人における正社員求人(原数値)は4,379人で前年度を18.4%(738人)上回った。新規求人全体に占める割合は36.4%で、前年度の割合を2.7ポイント上回った。
- 平成29年度平均の有効求人(原数値)は30,543人で、前年度の28,681人に比べ6.5%(1,862人)増加した。
- 平成29年度平均の新規求職申込件数(原数値)は6,539件で、前年度の7,012件に比べ6.7%(473件)減少した。
- 平成29年度平均の有効求職者数(原数値)は24,056人で、前年度の25,310人に比べ5.0%(1,254人)減少した。
- 平成29年度平均の就職件数は2,600件で、前年度の2,744件に比べ5.2%(144件)減少し、平成29年度平均の就職率は39.8%で、前年度の39.1%を0.7ポイント上回った。



(注) 月別の数値は季節調整値、年度平均は原数値である。

(注) 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12ARIMA)による。なお、平成28年12月以前の数値は、平成29年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。